

## 令和2年度事業計画について

### I 基本計画

現在、私達を取り巻く環境は、少子高齢化が急激に進展し労働力人口が減少する中、人手不足分や現役世代を支える分野における高齢者への期待は、今後ますます重要になると思われます。

このような情勢の中、国においては定年延長や働き方改革などにより、会員数の伸び悩みや適正就業などシルバー人材センターを取り巻く環境は厳しいものがありますが、公益法人として法令順守義務が大切になります。

西海市シルバー人材センターにおいては、中長期目標計画（3年目）に沿えるよう着実に取り組んでまいります。また、安全就業については、「安全は全てにおいて優先する」という原点に立ち返り、高齢者が自主的な組織参加と労働能力を発揮する事により、自主・自立・共働・共助の理念のもと、センターの発展を推進し、地域社会より信頼されるシルバー人材センターを目指すため、以下の事業を推進します。

### II 基本事業

#### 1 シルバー人材センター事業

##### (1) 安全・適正就業推進事業

- ① 安全・適正就業推進事業
- ② 地域班・職群班研修事業

##### (2) 機能強化推進事業

- ① 就業開拓推進事業
- ② 会員拡大推進事業

##### (3) 普及啓発事業の強化

#### 2 労働者派遣事業の強化

#### 3 職業紹介事業の推進

#### 4 新総合事業の推進

### III 事業実施計画

#### 1 シルバー人材センター事業

##### (1) 安全・適正就業推進事業

###### ① 安全・適正就業推進事業

シルバー人材センターにとって、安全就業は最重要課題であります。センターから提供された業務を安全かつ適正に遂行するためには、会員自らが安全就業意識や健康管理意識の向上に努める必要があります。センターとしても、会員の安全就業のための各種講習会の開催や、安全巡視パトロールの実施など事故防止に向けて組織をあげて取り組んでまいります。

また、会員の健康診断受診の奨励及び「健康チェックリスト」による点検や、会員の自動車保険の加入を促進し、交通安全にも取り組んでまいります。

###### ② 地域班、職群班研修事業

会員相互の連帶意識の高揚、就業面での協調性及び就業ルールの徹底を図るため、地域班・職群班の役割は重要です。班会議等を中心に情報等の提供を行い、スムーズな情報伝達の確保につとめ、より活発な組織体制の充実を図っていきます。また、会員が就業に必要な知識や技能を習得することで、質の高いサービスの提供を実現し、さらに新会員及び未就業会員についても、センターの就業形態に速やかに馴染むよう班体制の確立にも取り組んでまいります。

##### (2) 機能強化推進事業

###### ① 就業開拓推進事業

多くの会員が就業の場を確保できるように、公共団体・企業・家庭等に対して、就業機会の開拓を積極的に展開し、会員の希望、知識及び経験に応じた就業を提供します。また、センターの広報活動は就業開拓について重要な手段でありますので、行政等の広報誌等を活用しセンターの広報活動にも積極的に取り組んでまいります。

## ② 会員拡大推進事業

市の広報誌・高齢者活躍人材確保育成事業等を活用し、関係者が一体となり、会員拡大のための活動を推進します。また中長期目標計画も3年目になりますので、目標達成に向けて会員増強に取り組んでまいります。

## (3) 普及啓発事業の強化

社会奉仕活動やホームページ及び新聞折込等の活用により、地域社会に広く宣伝し、市民への積極的なPR活動を展開します。

## 2 労働者派遣事業の強化

シルバー派遣事業については、人手不足分野や現役世代を支える分野において、会員の知識や経験を生かした就業機会の拡大に努めます。また、請負・委任になじまない就業の派遣契約への切り替えを積極的に推進し、会員が派遣事業を十分に理解した上で就業出来るよう努めます。

## 3 職業紹介事業の推進

就業を希望する会員又は高齢者に対し、ハローワーク等と連携を図り、職業紹介事業を行います。

## 4 介護予防・日常生活支援総合事業「新総合事業」の推進

女性会員の拡大にも直結し、行政との連携が重要な事業については、継続的かつ安定的な運営を図ってまいります。